

# 細川たけし新聞

令和3年夏  
細川威事務所  
〒343-0022  
越谷市東大沢  
1-12-15-201  
Tel/FAX  
0489713890

## 市長に今後の市政運営を問う

6月定例議会で行われた一般質問で、私からの今後の市政運営に関する質問に対し、高橋市長は「今期の任期満了をもって勇退する」との意思表明をしました。質問の概要は左記の通りです。

# 6月市議会 ご報告

## 高橋市長、任期満了で勇退

今年度は第五次総合振興計画のスタートのところで、大変重要な一年となります。また、「越谷サウンディ整備基本計画」、「小中一貫校の設立の計画」、「越谷市立地域スポーツセンター整備事業」など生活に密着した事業が現在も取組まれています。さらに、コロナ禍における越谷市の取組みも

### 【細川の質問】

大変重要になります。そこで伺います。市長の任期も残り数か月となる

## 市民請願可決される

私と同会派の清水議員と他会派の二名が紹介議員となった「再生可能エネルギー主力電源化の実現に向け国の意見書提出を求める件」の請願が賛成多数で可決し、意見書として関係機関に送付されます。この請願は、再生エネルギーを主力電源化するために国に対し意見書提出を求める請願でした。現在、



市長に質問する細川たけし

り、この秋実施される市長選挙の関心も高まっているところですが、高橋市長が考える今後の越谷市の市政運営についてお聞かせ下さい。

### 【市長の答弁】

多くの市民の皆様からの要望の実現にまい進してまいりました。そして、三期十二年の任期満了が目前に迫ってきた状況にあります。現在取組んでいる事業のさらなる進展並びに実行・実現をしながら、この秋実施される市長選挙の関心も高まっているところですが、高橋市長が考える今後の越谷市の市政運営についてお聞かせ下さい。

気候変動における取組みは、この数年間が勝負で、地球の将来を大きく左右する大事な時期だと言われています。このような現状の中、国に対して以下の二点について要望します。

- ①国は、第六次エネルギー基本計画において、総発電電力量に占める再生可能エネルギーの割合の目標値を「一、五℃目標」が達成できるよう大幅に引き下げること。
- ②国は、脱炭素社会に向けて、再生エネルギー主力電源化の実現に向けた推進と政策転換を早急に進めること。

市立第一体育館解体へ  
新たに(仮称)地域スポーツセンター  
越谷市立第一、第二体育館、大沢地区センター・公民館の解体工事が令和3年8月から令和4年3月まで行われます。解体費用は約1億8千万円となります。今後のスケジュールは、7月末に体育館の共用を停止。月頃になります。



8月末に大沢地区センター公民館の共用を停止し、9月1日から新たなセンターに移転することになります。

今期で勇退されることをを明言されました。今後は少子高齢化やコロナ禍が続く中、今秋行われる市長選挙と今後の市政運営に注目が集まります。

### 今定例会提出議案

- ・今定例議会では市長より十四件の議案と、一件の委員会提出議案が提出
- ・人権擁護委員の推薦
- ・感染症対策事業
- ・生活困窮者自立支援
- ・子育て世帯生活支援
- ・再生エネの主力電源化

## 細川たけしプロフィール

越谷市議会議員 3期目 昭和五十二年生まれ  
現在の役職

- 立憲・市民ネット代表
- 監査委員
- こども・教育常任委員会委員

経歴  
市内小中学校、獨協埼玉高、東海大工、北陸先端科学技術大学院大学卒業、衆議院議員秘書、運送業を経て現職

# 細川たけしの 一般質問 と 活動日誌

## 一般質問

### ワクチン接種①

#### 質問

「接種を希望する方への注意すべき点は」

大規模接種センターや職域接種に加え自治体独自の接種方法など国・県・市で様々な接種方法が選べるようになっている。その中で、今後接種を希望する方がどのようなことに注意をして接種方法を選択すればいいのか、お聞かせください。

#### 答弁

越谷市においても国から発表される新たなワクチン接種に対する情報等の対応に苦慮する場合がありますが、日々更新される国等からの新たな情報について、その内容を十分整理し、常に最新の情報が提供できるよう努めてまいります。

### ワクチン接種②

#### 質問

「ワクチン接種後生活様式について」

現在すでにワクチンを接種された方いらっしゃいますが、接種後の生活として今まで同様に自粛の生活を送るべきなのか、それとも今までの自粛生活を変えても良いのか、接種後の生活での注意点についてお聞かせください。

#### 答弁

現時点では、ワクチン接種後の感染予防効果は十分には明らかになっていないことや、多くの市民の皆様がまだワクチン接種をしていないことから、ワクチン接種後も不要不急の外出を控え、手洗いや手指消毒及びマスクの着用や3密を避けるなどの感染防止対策の徹底が必要とされております。越谷市といたしましても、ワクチン接種の推進と併せて、接種後の感染防止対策の重要性についても正しい認識していただけるよう、様々な機会を通じて周知に努めてまいります。

### 市政の取組み

#### 質問

「高橋市政3期12年間の取組みについて」

2009年に初当選以降、「安心度埼玉No1の越谷」「市民が誇れる越谷」を基本理念に、中核市の移行や保健所の設置、病児保育、老人福祉センターなど多くの事業に取り組まれました。また、東日本大震災では被災者支援、避難支援、放射線対策、さらに被災地に職員を派遣し、復興にも尽力されました。また、台風、竜巻など自然災害にも市民の生命、生活、財産を守るために対応されました。そこで、この12年間をご自身でどのように総括されているのかお聞かせください。

#### 答弁

この11年余りの間には、景気の低迷、少子高齢化の進展、竜巻の襲来、台風・ゲリラ豪雨など自然災害の頻発・激甚化といった社会情勢の中、山積する行政課題に取り組み、常に市民目線に立つとともに、市民の皆様の声を真摯に受け止め、市政運営に取り組んできました。とりわけ「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止」と「新型コロナウイルスワクチン接種」に現在、懸命に取り組んでいる状況です。

### 『監査委員に選任されました』

監査委員は地方自治法の規定により自治体に必ず置かれる機関となります。委員は自治体の財源に関する事務について、法令に違反していないか、効率的に行われているかを監査します。



### 「モニタリング検査に協力」

新越谷駅で配布していた「新型コロナウイルスモニタリング検査」に協力しました。唾液を取り送ると、2日程で結果（陰性）がスマホに送られて来ました。

